



多重リング式受電極を3極搭載している。前面に手を触れるとわずかな風を感じられる。



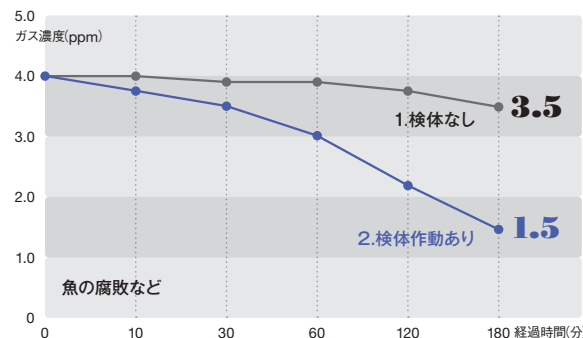
本体の底面カバーを外すと針電極が現れる。手入れは布などで乾拭きするだけ。



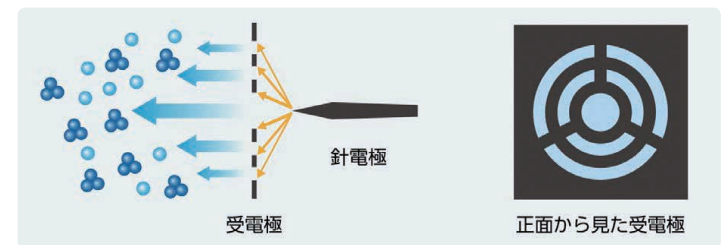
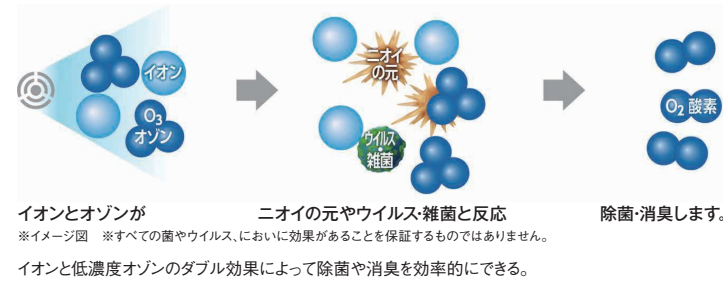
上面のソーラーパネルで太陽光駆動するので、屋外駐車中にも除菌・消臭できる。



電源はDC12V/24V対応で、さらにUSB給電も可能だ。



(財)日本食品分析センターの試験データ。優れた消臭効果を発揮することがわかる。



多重リング式受電極にコロナ放電。従来の約5倍のイオン風を発生させ除菌・消臭効果を発揮。



KENWOOD ケンウッド
 問い合わせ先=JVCケンウッド ☎0120-2727-87
<https://www.kenwood.com/jp/>

低濃度オゾン発生器 ソーラータイプ CAX-DS01

実勢価格=23,000円前後

除菌&消臭をお手軽に

大切な人を乗せるなら 車内空間にも気を配ろう!

いつもクルマをキレイにしているつもりでも、意外と盲点なのが車内の「空気」だ。こまめに換気しても残るニオイや車内に侵入する菌やウイルスには十分気をつけたい。そこで、車内環境をクリーンに保てる新アイテム「低濃度オゾン発生器」を紹介しよう。

レポート=浜先秀彰 フォト=佐藤正巳 report : H.Hamasaki photo : M.Sato

ケンウッドらしいスタイリッシュなデザイン。LEDランプで動作確認できる。



目には見えない
車内の空気汚れに

クルマ好きの本誌読者なら、定期的に洗車したり掃除機をかけたりと、愛車をいつもキレイに保っているだろう。ならば車内の空気にも気を配れているだろうか？頻繁に乗り降りをしたり、長時間ドライブすれば、車内空間には目に見えない菌やニオイがいつの間にか入り込んでいくもの。そう、目に見える汚れだけでなく、目に見えない汚れまで意識すべきだ。そこでぜひ注目して欲しいのが、車載・音響機器ブランドであるケンウッドから新たにリリースされたこの低濃度オゾン発生器だ。

なかなか聞き慣れない「低濃度オゾン発生器」だが、簡単にいえば最新技術を利用した空気清浄器。本体内に搭載された針電極から多重リング式受電極にコロナ放電を行なうことで、従来の約5倍という大量のイオン風を発生させ、イオンと低濃度オゾンが放出。イオンがウイルスや菌、ニオイの原因などを吸着し、低濃度オゾンが反応していくという除菌・消臭のダブル効果を生み、従来の車載用空気清浄器よりも効果が高いのだ。

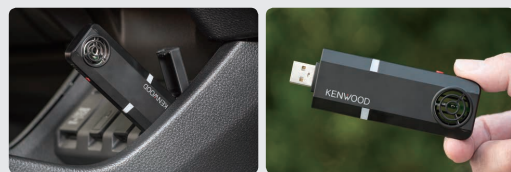
実際、第三者機関である「日本食品分析センター」の厳密な試験では、菌の増殖を抑える「除菌効果」とウイルスの増殖を抑える「ウイルス抑制効果」を立証。消臭効果については別表の通り、魚の腐敗臭の濃度が180分経過後に約60%まで減少しているのだ。

ドアやウィンドーを開けたときに侵入する菌やウイルス、車内の飲食や長時間のドライブ、ベツトなどから発生する不快なニオイ。この低濃度オゾン発生器は、そのような目に見えない車内の空気の汚れを効果的に除去してくれる。

装着はダッシュボードの平らな面を選んで付属の面ファスナーで固定するだけ。シガーライターソケットでもUSB端子のどちらからでも電源が取れるから、車種を選ばずDIYで取り付けられる。エンジン始動に合わせて動作するがファンを持たないのでアイドリングストップ中も作動ノイズはない。しかも屋外に駐車していれば本体上部のソーラーパネルで太陽光駆動する。一般的な空気清浄機と違い、フィルター交換が不要で手入れも簡単にできるのだ。

KENWOOD 低濃度オゾン発生器・USBタイプ CAX-DM01

実勢価格=4,500円前後



場所を選ばないポータブルタイプ

USBポートやモバイルバッテリーに接続して使えるポータブル型低濃度オゾン発生器。手のひらサイズ(88×33×17mm)なので、自宅やオフィスなど、クルマ以外でも利用できる。機能は車載用「CAX-DS01」と同じだが多重リング式コロナ放電の電極は1極となる。